

令和 6 年 1 月 15 日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…地域密着型介護老人福祉施設 ゆうなぎホーム

サービス種類…地域密着型介護老人福祉施設

会議開催日…令和 6 年 11 月 27 日

開催場所…ゆうなぎホーム交流ホール

出席者

事業所	4 人	利用者	人
利用者家族	1 人	地域代表者	3 人
松江市職員	1 人	包括支援センター	1 人
知見を有する者	人	その他 ()	人

施設長挨拶

- ・外国人人材の採用に向けて動いている。住居の面も地域の協力により準備ができた。日常生活の支援等課題もあるが、地域の関係各所に相談させてほしい。

議事

① 運営状況について (R6 年 10 月 31 日現在)

- ・入居者数 25 名 (男性 4 名・女性 21 名)
- ・平均介護度 3.7
- ・平均年齢 91.3 歳 (男性最高年齢 91 歳 女性最高年齢 103 歳)
- ・空室状況 4 室
- ・入退去状況 令和 6 年度の状況
入居 6 名 退居 6 名

② 事業所からのお知らせ

- ・ホームの風景
 - カラオケ大会
 - ひなたぼっこ
 - 誕生会
 - 牛乳パック積み
 - がっち祭り
 - がくいん秋祭り
 - 災害、感染症 BCP 研修
 - BCP 非常災害訓練 (土砂災害)

③ サービス運営に関する意見・要望について

<地域>

- ・外国人の採用の話があるが何人ぐらいを採用予定しているのか。すでに日本にいる方採用するのか。

<施設>

- ・まだ母国におられる方であり 2 名の採用を予定しており、現在 ZOOM を使用してのオンラインで面接等を行っている

<地域>

- ・介護保険について、保険料を払っているがよくわからないこともある。親の介護をした経験があるが、病院から施設に行くと、ずっとそこにおれるわけでもなく、次を探さないといけなくなったりと、当事者としては大変である。

<施設>

- ・介護は実際に必要になってみないとわからない。必要なところに必要な情報が届いていないという現実が実際はある。年配の方など情報弱者に対する PR がむつかしい。

<地域>

- ・平均介護とはどのように見ればよいのか。

<施設>

- ・入居されている方全員の介護度の平均を出して施設の介護量の目安としている。基本的には介護度 3 以上の方の入所であるが、重度の方ばかりであると食事介助などスタッフの手が回りきらないこともある。

<地域>

- ・わが子が子供の福祉関係に努めているが、重度の利用者であれば 1 人に 1 人の介護がつかないといけない状態であるという。資格も必要であり、福祉というのは難しい。長らく務めることができるようにしないとけないと思う。

<地域>

- ・学生の就活の状況はいかが。SNS の利用等はされているのか

<施設>

- ・募集を出しているが応募がない状態。ハローワーク、福祉人材センターからの応募もない。有料の人材紹介サービスも使わないといけない状態。その流れの中で外国人人材に取り組みを始めている。SNS についてはまだ取り組んでいない。小中学校への働きかけもできれば。いずれ福祉の世界に

きていただければと考える。

<施設>

- ・生活援助従事者研修のお知らせ

現在訪問介護も身体介護の利用が減り、生活援助の依頼が増えている。町内の方で興味のある方は研修に参加していただければと思う。町内の在宅で長く生活していくためにも必要なことと考える。島根町内の課題を共有していけたらと思う。

<行政>

- ・近所の方の支援を受けることをどう思われるのか。顔見知りだと嫌なかもおられたりするのか。

<施設>

- ・人によりけりであるが傾向としてはあまりそういう傾向はすくない。実際に買い物を頼まれたり等、近所ですでに協力しあっていることもある。

<行政>

- ・行政としても町内の実情もあり情報交換を行っていききたい。

次回 令和7年1月29日14:00～予定

※事業所確認欄

<input type="checkbox"/> 活動報告についての評価を受けることができたか。	<input type="radio"/>
<input type="checkbox"/> 要望・助言等受ける機会を設けたか。	<input type="radio"/>